

リターンズ

うちどく(家読)のすすめ No.3



毎年、長期休業期間に学校を通して、市内の全児童・生徒へ読んだ本を記録する「うちどく用紙」を配布しています。休業期間終了後には、うちどくを実践した用紙がたくさん図書館へ提出され、中央図書館内などに展示しています。

今年も、以下の日程で「市民の作品ミニ展示会」(場所:市役所1階交通防災課脇)コーナーにて紹介します。ぜひご覧ください。(展示場所の関係で、一部の展示となっております。)

展示期間	学校名
6月11日(火)～19日(水)	中根小①
6月19日(水)～28日(金)	中根小②
6月28日(金)～7月8日(月)	ひたち野うしく小①
7月8日(月)～17日(水)	牛久小
7月17日(水)～26日(金)	牛久2小
7月26日(金)～8月5日(月)	奥野小・岡田小 神谷小・向台小
8月5日(月)～14日(水)	中根小③
8月14日(水)～21日(水)	ひたち野うしく小②
8月21日(水)～30日(金)	牛久2中・下根中



< 昨年の「市民の作品ミニ展示会」の様子 >

うちどく (家読) とは? 家族みんなで同じ本を読み、読んだ本について話をする事です。難しいルールは要りません。家族で同じ本を読みコミュニケーションを図ることで、家族の絆を強くしようという、新しい読書スタイルです。

～図書館から、ノーテレビ・ノーゲームの「家族みんなで読書タイム」をおすすめします～